

昭和60年度 第六回 『青葉会の集い』 学友が待つ!! 参加しよう

「勤勞感謝の日(母校へ)」という合言葉がわが同窓生の間に定着して来よう。今年でこの行事も六回目を迎えます。この日はおきなく母校に來られる日として卒業生の間に定着して来よう。未だ一回も参加してない方も今年こそ頑張って参加下さい。すでに日制の古い卒業生の方、戦後新制の方々から今年こそ友達誘合って参加したいとの数多くの便りを頂戴しております。また同窓会が持つからクラス会、同期会、折っておられる様子も聞いておられます。

皆さんの在校中のスライドやバザー——本年は会員の要望により一昨年行ないました古い写真のスライドを再び映写することになりました。バザーなども例年通り聞く予定で進めております。周辺には高層ビルが立ち、かつての面影はなく、校舎も変わりました。しかしオセチ山は昔の姿で残っております。タイムトンネルを通して、なつかしい青春時代を思い起こして下さい。現実を忘れて過す秋の一日も次の日への活力となるのではないでしようか。

お待ちしております。

会員便り

動き乍ら通った楽しい母校
田治孝子(8年卒)

紅葉の季節も終りに近づいている箱根になりました。私はまだ六高女夜学校という名称の頃、第二回卒業の田崎孝子(現在田治姓)と申します。十代の頃働きながら通った楽しい思い出が沢山ございます。つめ給の丸山文作校長先生、つぶつぶ肥った伊井先生、武田先生(担任でした)などなど、なつかしい先生方のお姿とご講話を思い出します。

現在は箱根恵明学園という児童養護施設長として居ります。主人と三十五年前から山に入り、(当時はほとんど階下ばかりでした)幼児から苦しい、何も無い時代を経て今日に至って居ります。主人は世田谷の成城学園に居りますが、そこを辞めて百八十度

安達清子(10年卒)

「ともかき」お送り下さる有難うございました。

の転換でした。当時の子供達も現在四十歳近くになり、子供を連れて顔を見せられる今日此頃でございます。現在は昔と違って、甘やかさず親達の後始末をする様な子供達が多くなってまいりました。学園の中にその当時から小学校も併設し、園内の子供達だけを教育して居ります。(私立小学校のお仲間に入っています。中学の段階で地元で通学させて居りますので、お友達も範囲も広がります。こうして御校で勉強した事が現在の私にどんなに力になり居りますか区別知れないものがございます。私共のお世話は奈良科子さんがして下さって居り、一度山へお越し下さいましたことがありました。私の年齢も六十七歳になりましたので、お教えいただきたい先生方も健康かどうかと思つて居ります。

和田さん(17年卒)

今日、雷虫が飛んでいるの気がつきました。あれほど暑かった夏も過ぎて少しづつ足音をしのびよせて来た秋、日に日に色濃くなって来る四田の山々、そして雷虫の到来で一気に冬の厳しさを思い出してしまいました。早いもので、私がこの仕事、住友生命に入つて18年も経ち、この九月定年を迎えました。当時は我が家の歴史を変えよう、それに女が動き出さなくてはならないと決めて、主人の反対をおしきつてはじめてました。北見市から15kmの山の中で年老いてゆくのかと思うと淋しく淋しくて、人の中に出て勉強したいと何もかもわからな

三年前に勝田さんと今尾さんの二人で待合せて旅館に宿をと、朝方返語り合ひ、なつかしい田町の駅から三田通りを通り、学校の止門のところで記念写真を今尾さんに撮って頂きました。

今年も行けませんでした。来年(昭和六十一年)の十一月二十三日には同窓会の集いに四、五人参加させていたたく事を電話で話合っております。来年の事で鬼に笑われるかも知れませんが、私も今年七十歳で村の敬老会に招かれました。勝田さんは永く学校の売店にお勤めになつておられた方です。

北海通達野町から

北見市の近く

「前頁より」現代の映像作家フランシスコッポラや他のモダンアートの作家たちに相対する、非常に影響力を持っている。飾を少しも感じさせない驚くべき女性芸術家である。レニは視界少ない時間を惜しまかのように、時にはグッペルスのと激しかった芸術上の対立を思い出し、時には親しかったヒットラーを擁護して激動の二〇世紀を私たちに語ってくれた。明らかに戦後四〇年を経たにもかかわらず、彼女の胸の内には、いまだにヒットラーが生きているやうだった。私にあなたの六日間を捧げて下さい。有名な書き出し文句が始まる、ヒットラーからレニに宛てた手紙を、レニは誇らしげに私たちに見せ、「意志の勝利」は単なる政治宣伝の映画ではなく、芸術作品であることを強調した。彼女はこの手紙に添えて、記録映画史上の名作、連続に捧ぐ、と銘打った「意志の勝利」を撮ったのだが……。

編集室より

会員の皆さんお元気で活動の事と喜んでおります。

「ともかき」も皆様のご支援ご協会により9才現となりました。この成長に何か編集上の希望をお寄せ下さい。

戦争とは何だったのか。日本の復興は、ドイツの復興は……。映像で語る「昭和の記録」を完成させるべく、この冬もまた私は時間に追われることになりそう。



古き学友そろって懐し!!

第4回卒業生(昭和10年3月)
担任・武田良三郎先生
右:中村照子さん(日姓勝田)
左:安達清子さん(日姓平井)
撮影:藤田顕子さん(日姓今尾)

家庭用・業務用
クレンリネス用品専門商社
有限会社
港屋佐藤國平商店
代表取締役 佐藤道雄 (29年卒)
東京都江東区佐賀2丁目7番12号 TEL 03(643)1071(代)
名古屋市東区大幸町9-49 TEL 052(711)8253

紙のことなら
イオカワ紙店へ
株式会社
五百川紙販売
代表取締役 五百川 武 (昭41卒)
〒108 東京都港区白金1丁目21-4
TEL 03(446)5571(代表)